



2026年2月24日

各 位

会 社 名 株式会社ブロードバンドタワー
代 表 者 名 代表取締役 法務・経理統括 中川 美恵子
(コード番号 3776 東証スタンダード市場)
(TEL. 03 - 5202- 4800代)

当社へのサイバー攻撃に関する調査結果と今後の対応について（最終報）

2025年12月12日に公表、12月19日に中間報告を公表いたしました、当社へのサイバー攻撃につき、当社および外部専門機関（外部セキュリティ調査会社）にて連携し、調査を進めた結果、判明した内容について、以下のとおりお知らせいたします。

1. 本件の概要

去る2025年12月6日に、当社クラウドサービス基盤を構成する一部ネットワーク機器へのログイン試行を検知し、調査を開始しました。

当社および外部セキュリティ調査会社の連携のもと調査を進めた結果、c9 Flexサービス Vシリーズにて提供している特定のサーバ、また、c9 Flexサービスの運用に関する内部サーバへの不正なアクセス、並びにそれらサーバ上の一部データの削除を確認いたしました。影響の可能性がある範囲全てに対し調査を行い、EDR (Endpoint Detection and Response)システムを導入、ふるまい検知と監視を継続した結果、現時点において追加の不正アクセスは確認されておりません。その後、不正アクセス実行者の侵入経路の特定調査および影響範囲の確認を実施し、セキュリティ対策の実施、および、運用の見直しを含む、再発防止策の検討を継続してまいりました。

2. 調査結果について

当社およびセキュリティ調査会社にて、各種ログの確認、社内の全サーバ・全端末へのフォレンジック調査、ふるまい検知による継続監視を実施いたしました。さらに、c9 Flexサービスの運用基盤における全サーバ、および、関連するサーバについて同様の調査を行い、以下の見解に至りました。

(1) 不正アクセスの対象と実行時期についての見解

- ・本不正アクセスは、2025年12月5日（金）深夜より、2025年12月8日（月）早朝にかけて行われ、不正アクセス対象のサーバは、c9 Flexサービス Vシリーズの特定仮想サーバ3台とc9 Flexサービスの運用に係わる仮想サーバの3台、合計6台のサーバであると確認いたしました。
- ・不正アクセスの対象となった仮想サーバに関しては、初期段階における対策にて、全て停止措置を実

施しており、今後も復旧は行いません。

- ・c9 Flexサービスの運用サーバ全台に対し、EDRによる監視を継続しており、2025年12月8日（月）早朝以降、追加の不正アクセスは検知しておりません。
- ・本調査結果により、c9 Flexサービス Vシリーズの特定仮想サーバ3台とc9 Flexサービスの運用に係わる仮想サーバの3台以外におけるc9 Flex-Vシリーズにてご提供するサーバへの不正アクセスは確認されておらず、c9 Flexサービス Vシリーズ以外のクラウドサービス、また、社内ネットワーク、データセンターサービス、ストレージサービスに関するシステムへの侵害や影響もないことを確認いたしました。



不正アクセス影響範囲に関する概要図

(2) 侵入経路、および、侵入手法に関する見解

- ・不正アクセス実行者は、c9 Flexサービス Vシリーズにて稼働する特定の仮想サーバに存在した既知の脆弱性を悪用し、インターネットより当該のサーバへ侵入しました。
- ・その後、当該サーバを侵入の踏み台とし、内部ネットワーク内のc9 Flexサービスに関する一部運用サーバに対しても、既知の脆弱性を悪用し、不正アクセスを行いました。

(3) 情報漏えいに関する見解

- ・情報漏えいの可能性は、不正アクセスを受けた範囲に限定されることを確認いたしました。該当する可能性がある方には、個別に順次ご対応を進めております。

3. 実施済みの対策

今回の不正アクセスを受け、c9 Flexサービス Vシリーズにて稼働する特定の仮想サーバおよび影響が懸念される周辺仮想サーバについては切り離しと停止措置を行い、社内を含むネットワークからの切断を継続しております。切り離しと停止措置を行った仮想サーバにつきましては、復旧は行わず、停止措置を継続し、セキュリティ対策を実施した上での新規構築および復旧を行います。また、以下の措置を実施済です。

被害を受けた環境への対策	<ul style="list-style-type: none"> ・不正アクセスの対象となったc9 Flexサービス Vシリーズの特定サーバと、c9 Flexサービスの運用サーバの停止および切り離しを実施。 ・全てのc9 Flex運用サーバに対し、次の対応を実施。 <ul style="list-style-type: none"> - パスワードの変更 - バックアップデータの確保 - EDRシステムによるふるまい検知と監視の強化 - インターネットへの通信制限とログの取得 - c9 Flexサービスの運用ネットワークからの通信制限
全社的な対策	<ul style="list-style-type: none"> ・c9 Flexサービスネットワーク環境との切断 ・社内システムにおけるアクセス制限の強化 ・全社員において、業務端末等のパスワード変更を実施。 ・サーバ・システム管理者情報におけるパスワード変更 ・社内IT資産（端末、サーバ）に対し、EDRシステムによるふるまい検知と監視強化を実施。

4. 再発防止策

上記、調査結果により、影響範囲の特定と他システムや他c9 Flexサービスご利用のお客様サーバへの不正アクセスがないことを確認し、新たな被害も認められていないことから、現時点で本件は沈静化に向かっていると認識しております。今後もセキュリティ調査会社との連携のもと、今回の事象から得られた知見を基に、多角的かつ全社的な再発防止策を継続的に実施してまいります。また、情報管理体制を強化し、全社的なセキュリティ向上へ務めてまいります。

5. 業績への影響

本件が当社の連結業績に与える影響について、現時点では重大な影響は見込んでおりません。今後、業績に重要な影響を与えると判断した場合には、速やかに開示いたします。

この度は、株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご心配・ご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。事態を真摯に受け止め、引き続きセキュリティ調査会社と連携の上、セキュリティ体制をさらに強化し、再発防止に努めてまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ブロードバンドタワー 社長室 広報IRグループ

WEBフォーム：<https://www.bbtower.co.jp/form/ir-input/>

電話：03-5202-4813